



## 第17回 経営説明会

# 平成29年度決算と当行の取り組み

平成30年7月



## 経営理念 体系図



### 【経営理念】

地域社会の繁栄に貢献するため  
銀行業務を通じ最善をつくす

### 【ブランドスローガン】

#### 宣言

**感動を、シェアしたい。**

### 【Credo～私たちの約束～】

#### 行動指針

#### 「地域とお客さまへの約束」

- ・ 地域への貢献
- ・ お客さまへの感謝
- ・ 卓越したおもてなし
- ・ 快適な店づくり
- ・ 身だしなみと行動

#### 「自分自身と仲間への約束」

- ・ 誇りと責任
- ・ 仲間への感謝
- ・ 自己研鑽
- ・ チャレンジ
- ・ 心豊かな毎日

## 概要

平成30年3月31日現在

本店	：	大分市府内町3丁目4番1号
創立	：	明治26年2月1日( <b>125周年</b> )
資本金	：	195億98百万円
従業員数	：	1,655名 (出向者および嘱託等を除く)
店舗数	：	96ヶ店 (うち大分県内：85ヶ店) <small>(代理店2ヶ店を含む、別途東京事務所・香港駐在員事務所あり)</small>
預金等残高	：	2兆9,311億円
貸出金残高	：	1兆7,983億円
外部格付	：	A+ (日本格付研究所)

平成30年6月26日現在

## 取締役

(代表取締役) 取締役会長 : 姫野 昌治

(代表取締役) 取締役頭取 : 後藤 富一郎

(代表取締役) 専務取締役 : 兒玉 雅紀

常務取締役 : 菊口 邦弘

常務取締役 : 田中 秀幸

常務取締役 : 田中 賢児

取締役 : 高橋 靖英

取締役 (社外) : 桑野 和泉

取締役 (社外) : 大崎 美泉 (新任)

## 監査役

常勤監査役 : 衛藤 秀樹

常勤監査役 : 木許 禎

監査役 (社外) : 小島 庸匡

監査役 (社外) : 岡村 邦彦

## 執行役員

常務執行役員 : 武島 正幸

常務執行役員 : 岡松 伸彦

執行役員 : 相良 雅幸

執行役員 : 甲斐 一義

執行役員 : 下ノ村 宏昭

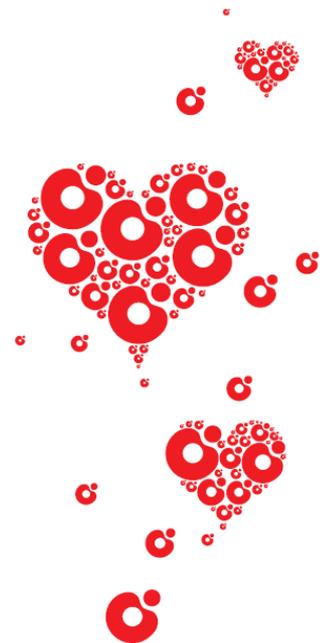
執行役員 : 佐藤 泰則

執行役員 : 永松 秀基





# I . 平成 29 年度決算



# 1. 平成29年度業績サマリー

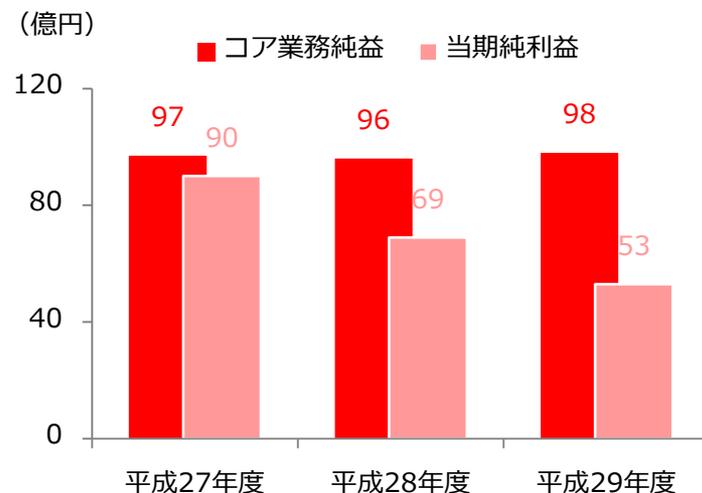
単位：億円

【連結】	平成28年度 実績	平成29年度 実績	増 減
連結経常収益	589	609	20
連結経常利益	101	93	▲8
親会社株主に帰属する当期純利益	75	59	▲16

単位：億円

【単体】	平成28年度 実績	平成29年度 実績	増 減
経常収益	490	506	16
コア業務粗利益	390	386	▲4
業務粗利益	384	356	▲28
資金利益	346	345	▲1
役務取引等利益	58	59	1
その他業務利益	▲20	▲48	▲28
(うち国債等債券損益)	▲6	▲29	▲23
経費 (△)	294	287	▲7
業務純益 (一般貸倒繰入前)	90	68	▲22
コア業務純益	96	98	2
一般貸倒引当金繰入額① (△)	▲5	13	18
業務純益	95	55	▲40
臨時損益	▲4	27	31
不良債権処理額② (△)	16	8	▲8
貸倒引当金戻入益③	-	-	-
株式等関係損益	12	39	27
その他臨時損益	▲0	▲2	▲2
経常利益	91	83	▲8
特別損益	▲2	▲0	2
与信費用 (①+②-③)	11	21	10
税引前当期純利益	89	82	▲7
当期純利益	69	53	▲16

## 損益推移【単体】



## 決算の概要【単体】

連結・単体ともに  
経常利益段階で増収減益。

【単体】

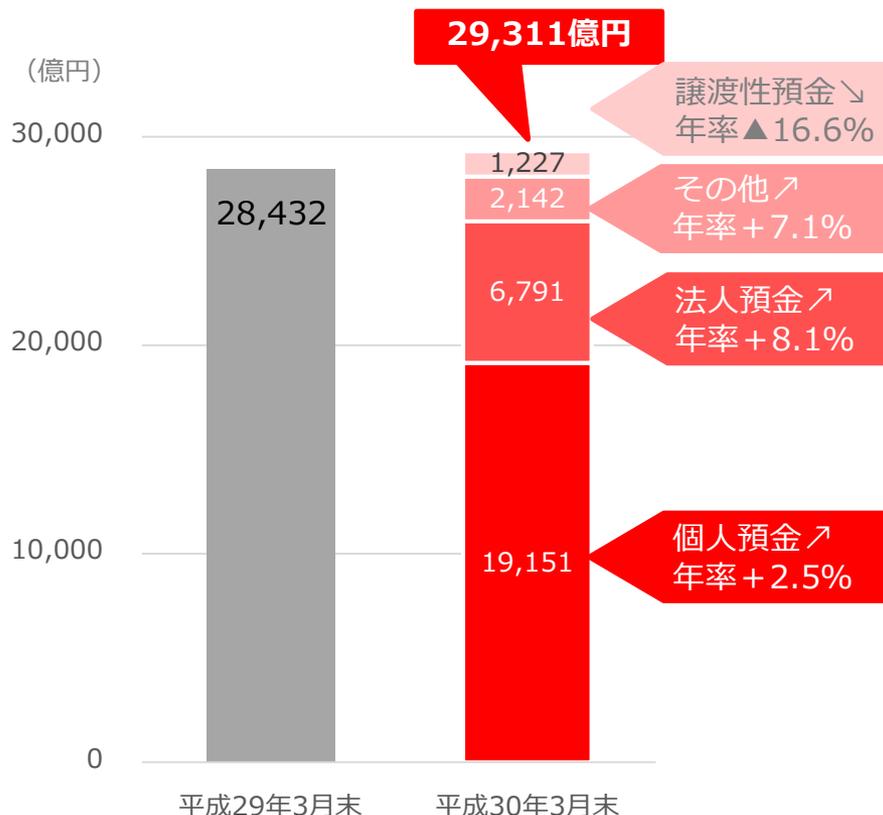
- ▶ コア業務純益は前年度比+2億円
  - ・ 貸出金利息減少による資金利益減少
  - ・ 投資販売手数料等の増加により役務取引等利益増加
  - ・ 外貨関係費用の増加により、その他業務利益減少
  - ・ 物件費削減効果により経費圧縮
- ▶ 与信費用は前年度比+10億円
- ▶ 経常利益は、3期連続減少
- ▶ 当期純利益は、2期連続で減少

## 2. 預金等・貸出金

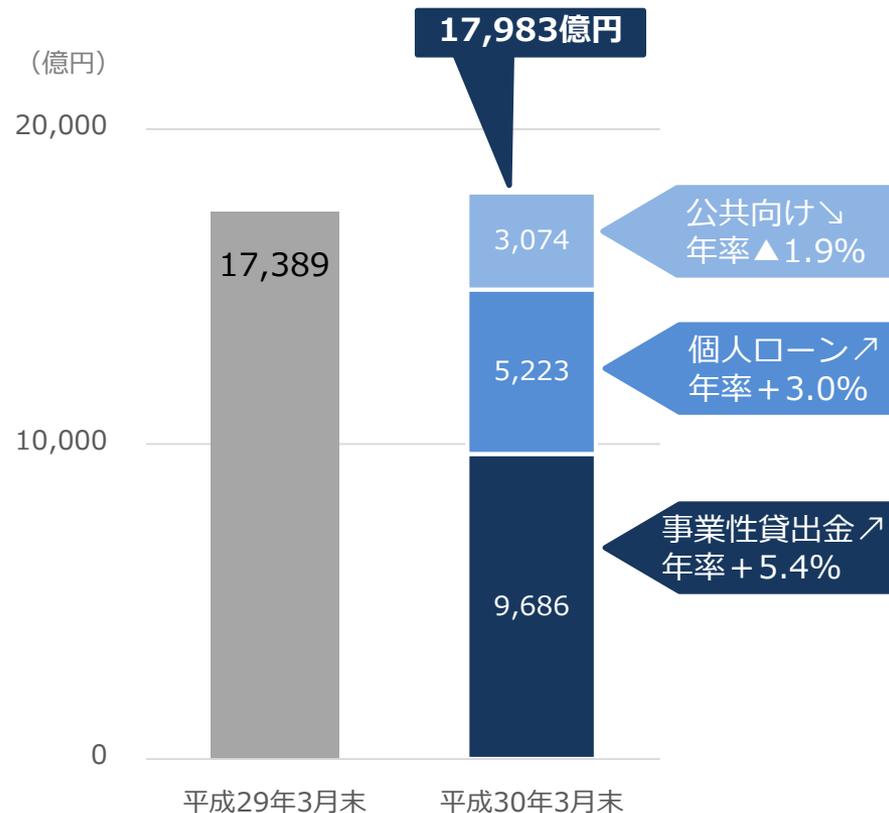
- ▶ 預金等は堅調に推移しています。
- ▶ 貸出金は事業性貸出金、個人ローンが増加し増加しました。



【預金等の推移（期末残高）】



【貸出金の推移（期末残高）】



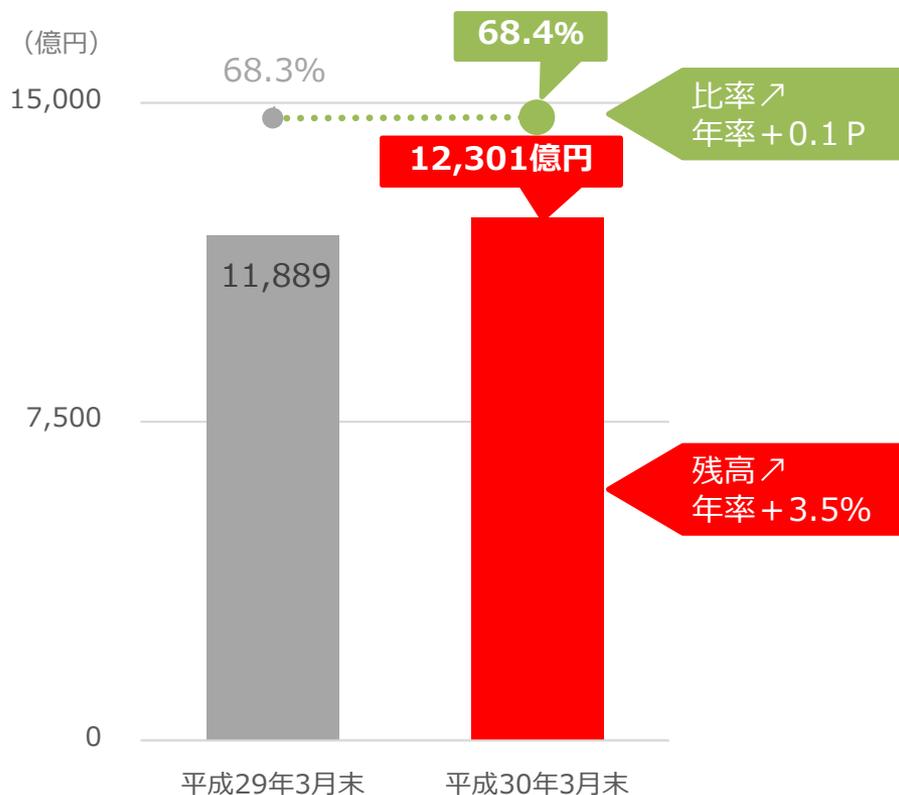
### 3. 中小企業等貸出金、融資取引のあるお客さま数

- ▶ 地域密着化戦略により中小企業等貸出金は着実に増加しています。
- ▶ 融資取引のあるお客さま数も大分県内、九州地区を中心に増加しています。

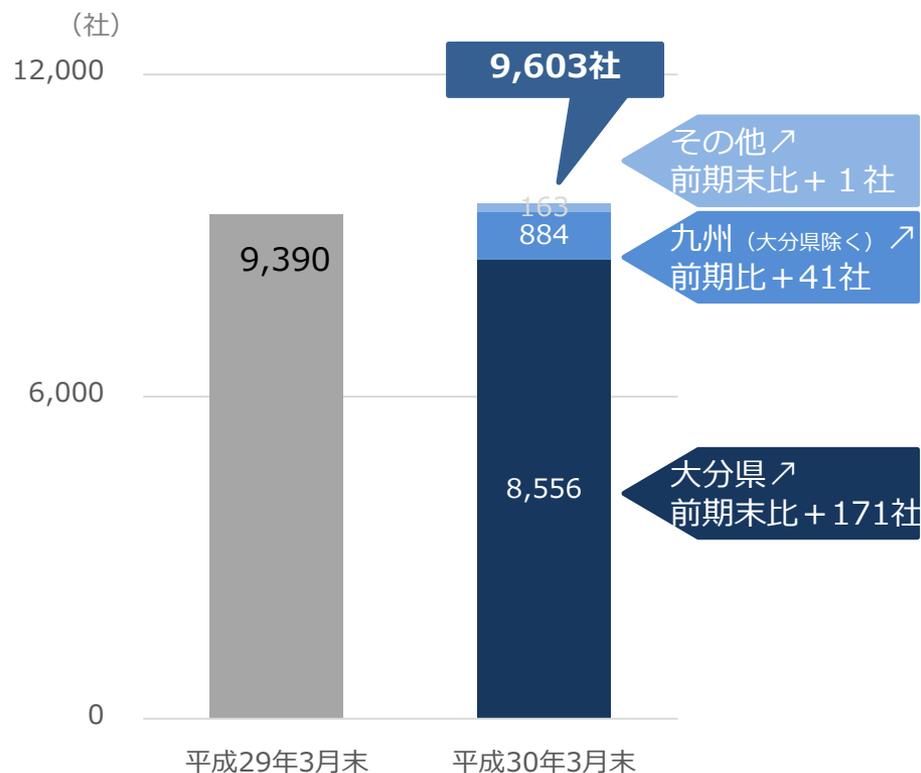
● 中小企業等貸出金  
**1兆2,301億円**  
(前期末比+412億円)

● 融資取引のあるお客さま数  
**9,603社**  
(前期末比+213社)

【中小企業等貸出金残高と総貸出金に占める比率】



【融資取引のあるお客さま数の推移】



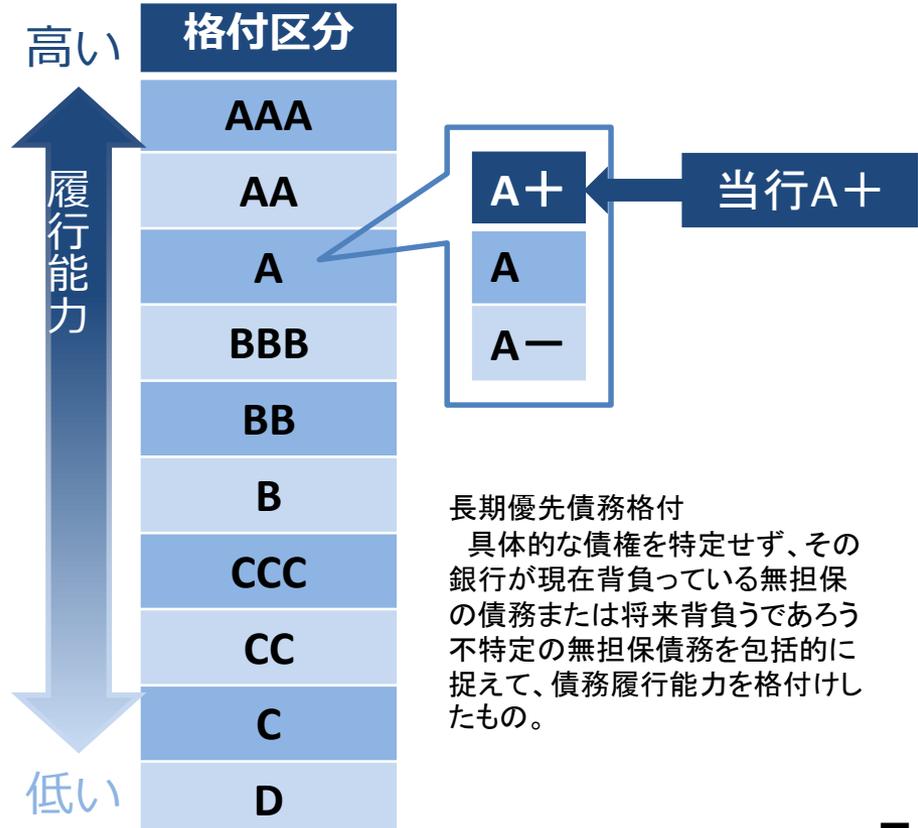
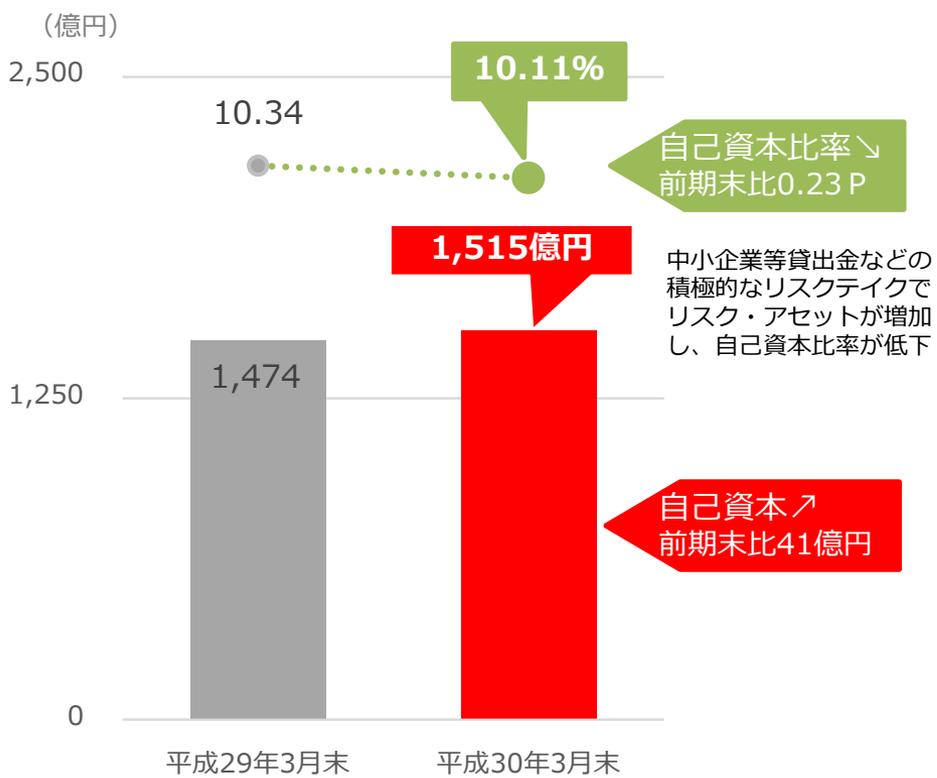
## 4. 経営の健全性（自己資本・外部格付）

▶ 自己資本比率は国内基準の4%を大幅に上回り、外部格付機関より「A+」を取得しており、経営の健全性を維持しています。

● 自己資本比率  
**10.11%**  
 (前期末比▲0.23ポイント)

● 日本格付研究所（JCR）  
 の長期優先債務格付  
**A+**（債務履行の確実性は高い）  
 （平成12年9月29日より継続取得）

【自己資本と自己資本比率】



▶ 株主の皆さまにより一層の利益還元を図るため、平成29年度の期末配当を10円増配しました。

## 株主還元実績・計画

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
1株当たり配当金	中間	3円00銭	3円00銭	3円50銭	3円50銭	3円50銭
	期末	3円00銭	4円00銭 	3円50銭	3円50銭	45円00銭 (計画) 
	年間	6円00銭	7円00銭	7円00銭	7円00銭	(注) 株式併合のため単純合算できない
(単位：億円)						
当期純利益	70	89	90	69	53	株式併合後の金額。 平成29年度期末以外は株式併合前の金額
年間配当額	9	11	10	11	12	
配当性向	14.1%	12.3%	11.9%	15.9%	23.6%	
(単位：億円)						
自己株式取得額	19	29	—	—	—	
株主還元額	29	41	10	11	12	
株主還元率	42.5%	45.6%	11.9%	15.9%	23.6%	

(注) 株式併合・単元株数の変更

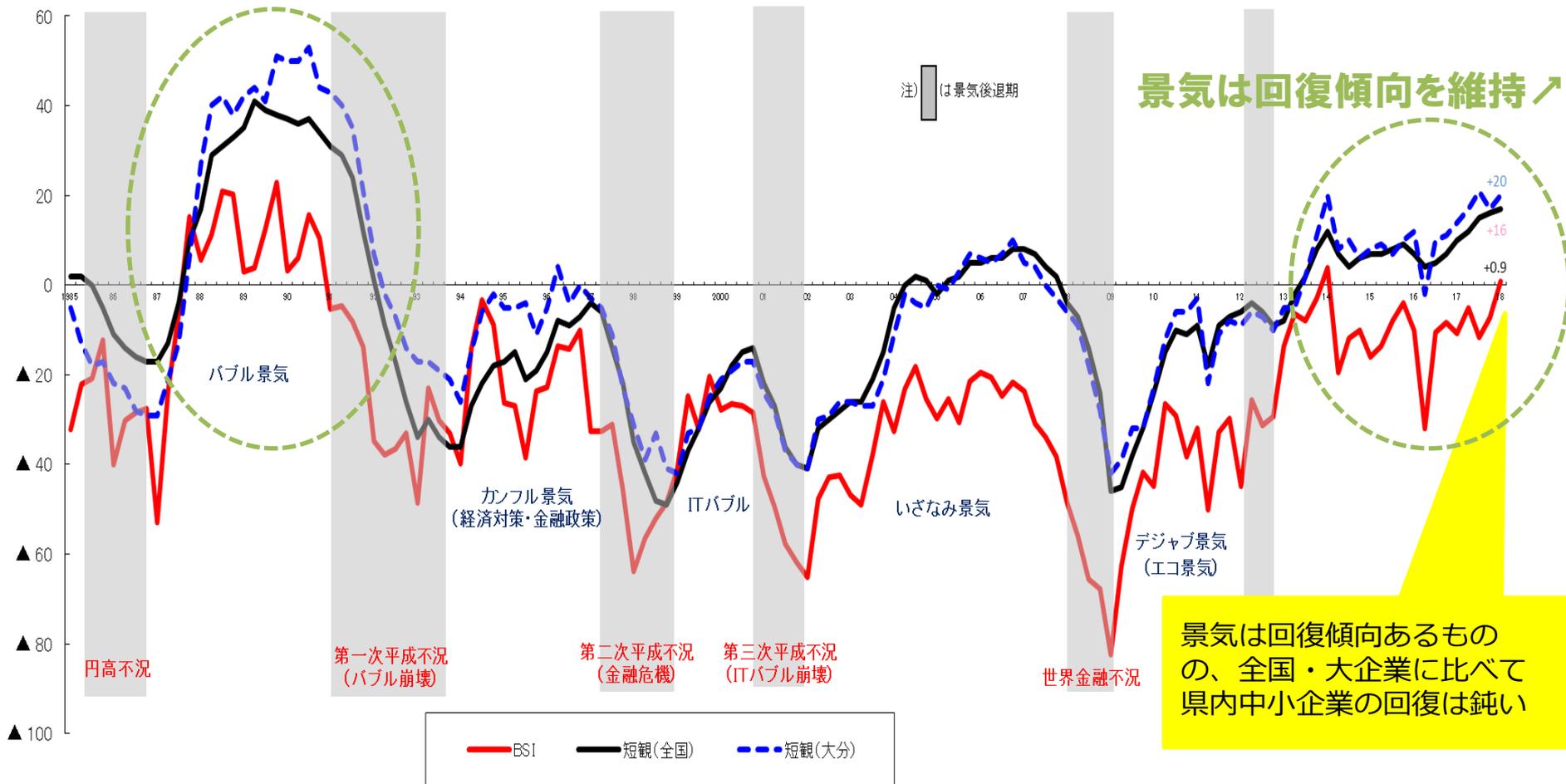
- ▶ 株式併合
  - ・内容：普通株式10株につき1株の割合で併合
  - ・変更日：平成29年10月1日
- ▶ 単元株数の変更
  - ・内容：1,000株から100株
  - ・変更日：平成29年10月1日

## Ⅱ. 大分県内の経済動向



▶ 現在の景気は全国・大分県ともにバブル景気に次ぐ水準で推移しています。

◇ D K K 景況意識調査 ( B S I ) 、 日銀短観 ( 大分、 全国 ) の推移 ( 昭和60年～平成29年 )

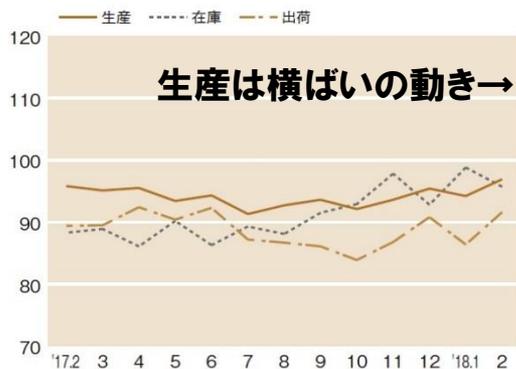


## 2. 県内経済指標の推移（平成29年度）

▶ 県内経済の基調判断は「緩やかに持ち直している」となっています。

### ◇生産

鉱工業指数の推移（2010年=100）



資料) 大分県企画振興部統計調査課「大分県鉱工業指数」

### ◇消費

百貨店・スーパー販売額（販売額は大分県）



資料) 経済産業省「商業動態統計調査」

### ◇観光

宿泊客数、レジャー施設入場者数



注) 宿泊施設は県内主要宿泊施設合計、レジャー施設は別府および隣接地区7施設合計  
資料) 宿泊客数は大分県観光統計調査、レジャー施設入場者数は当研究所調べ

### ◇住宅着工

新設住宅着工戸数（着工戸数は大分県）



資料) 国土交通省「住宅着工統計」

### ◇公共投資

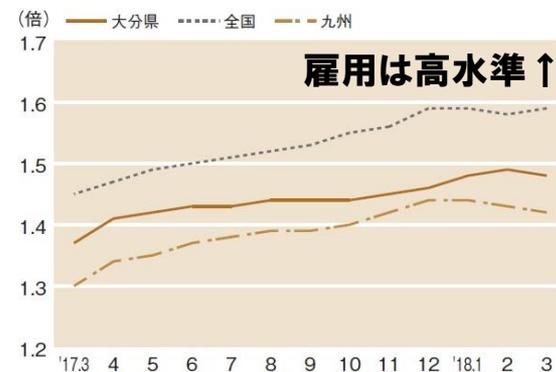
公共工事保証請負金額



資料) 西日本建設業保証

### ◇雇用

有効求人倍率の推移（季節調整済）



資料) 大分労働局職業安定課「労働市場月報」

## イベント

- ・第33回国民文化祭・おおいた2018「おおいた大茶会」開催
- ・第18回全国障害者芸術・文化祭おおいた開催
- ・六郷満山開山1300年祭
- ・世界温泉地サミット



…など



六郷満山  
開山1300年

## 再開発の動き

- ・大分市中心地の再開発（パルコ・フォーラス跡地開発等）
- ・別府市での旅館・ホテル開発が活発化
- ・佐伯市の大手前再開発
- ・県内地価が反転上昇

…など



## 交通

- ・JR久大線の全面復旧
  - ・宗麟大橋開通
  - ・国際線の増便・就航
  - ・国際ターミナル改修
  - ・空港海上交通の研究会発足
- …など



## 産業

- ・企業誘致件数2年連続更新 55件（17年度）
- ・ドローン産業の振興
- ・インバウンドの増加
- ・地域商社の設立の増加
- ・AI・IoTによる第4次産業革命
- ・物流の海運シフト
- ・養殖ブリ輸出
- ・「下町衛星」へ県内企業参画…など

## 地域

- ・18市町村全てで人口減少（81年以降で初）
- ・県内への移住1,000人超え（1位日田・2位豊後高田・3位佐伯）
- ・災害からの復旧（九州北部豪雨・台風18号）
- ・留学生数全国2位（人口10万人当たり304.2人）
- ・「祖母・傾・大崩」ユネスコエコパーク登録
- ・「やばけい遊覧」日本遺産に認定

…など



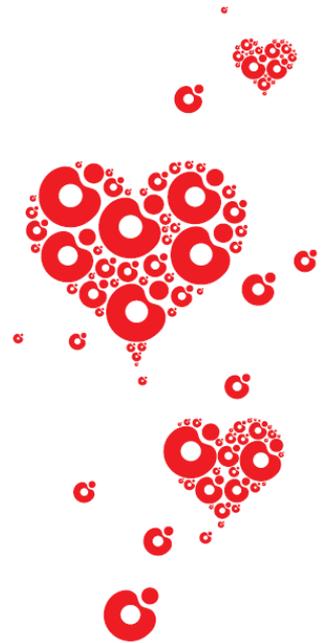
RUGBY  
WORLD CUP™  
JAPAN 日本 2019

## ラグビーw杯まで後1年

- ・県内経済効果253億円
- ・準々決勝2試合、1次リーグ3試合が決定
- ・別府市4か国・大分市2か国キャンプ地に内定
- ・各地で関連イベント開催
- ・インバウンドへの追い風 …など



## Ⅲ. 当行の取り組み



▶ 今期は「中期経営計画2016」の最終年度で各施策の達成に向けて注力していきます。

● 「中期経営計画2016」の体系図  
 期間：平成28年度～30年度

【基本テーマ】  
(スローガン)

## Best Quality

「Quality」は、全役職員一人ひとりの仕事・マインドの「質」や「地域密着化戦略」の実践を通じて向上させる付加価値の「質」だけではなく、当行の企業価値やブランド力、地方創生への取組み等の「質」も含んでいます。「中期経営計画2016」では当行の「質」を最高レベルに引き上げていきます。

【ビジョン】  
(目指す姿)

**地域への熱い「オモイ」を「カタチ」にするため行動し、お客さまとの共有価値を創造し続ける銀行**

ビジョンは、「全役職員が「地域密着化戦略」に熱中して取組み、長期的な取組みを実践する中でしっかりと結果を出し、お客さまとの共有価値を創造し続けることにより、地域全体、お客さま、そして当行自身のサステナビリティ(持続可能性)を最大化する」当行の姿を表しています。

【基本方針】  
(施策の共通理念)

### CSVの実現

※ CSV = Creating Shared Value (共有価値の創造)

当行と地域とは一体の関係にあり、地域の発展なくして当行の発展はありません。当行だけの収益力の強化を志向するのではなく、地域社会が抱える数多くの課題の解決に主体的に取り組むことによって、地域との共有価値を創造し、地域と一体となった成長、発展を目指していきます。

重要課題1	重要課題2	重要課題3
高付加価値の実現に向けた営業の実践	成長力と持続可能性を最大化する基盤の強化	情熱を持って行動する人材の育成と組織力の向上

【大前提】コンプライアンス

● CSVの実現に向けて

## 「CSVの実現」

CSV = Creating Shared Value (共有価値の創造)

地域活性化への  
**直接関与**
お客さまの本業を  
**直接支援**

感動を、シェアしたい。 大分銀行

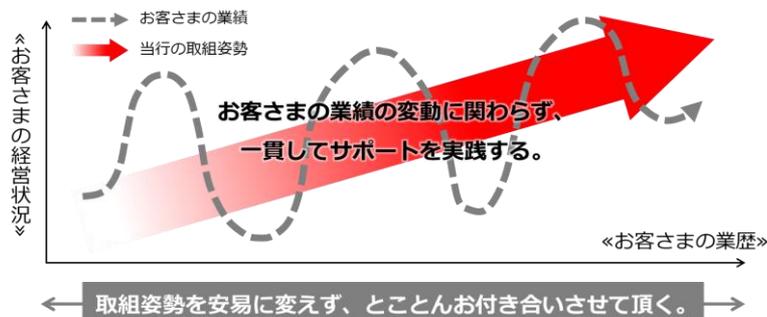
14

## 2. 事業者のお客さまの本業を支援

▶ **お客さまとの永続的な取引関係を構築し、付加価値の高いサービスを実践します。**

### 一貫したお客さまサポート

- ◇ 行員の「行動プロセス変革」（お客さまを支援するプロセスを重視）によるお客さまの成長に資する「質」の高いサービスを行います。
- ◇ お客さまの業績に変動に関わらず、永続的な取引関係を構築して支援していきます。



### ライフステージに応じた提案・サポート

- ◇ 資金供給をはじめ、経営課題のソリューションを本部の専門スタッフ・関係グループ会社と営業店が連携してサポートします。

お客さまのライフステージ	創業・開業	成長・成熟	経営改善	事業再生	整理・事業承継
サポートイメージ	・創業等にあたっての各種相談受付、資金調達等をサポート	・ビジネスマッチングや海外進出、M&A等成長をサポート	・事業計画の策定から計画実行までを総合的にサポート	・事業再生や業種転換を外部機関・公的機関と連携しサポート	・自社株評価や適切なスキームの提案等、問題解決をサポート
サポート内容	資金調達（融資等） 創業サポート 公的助成金	資金調達（融資等） ビジネスマッチング 海外サポート M&A 公的助成金 事業の多角化	経営改善支援 販路拡大・IT化支援 必要に応じた融資支援	事業再生支援 DES・DDS・DIPファイナンス 業種転換	事業承継 事業再生支援 M&A、産業支援
サポート体系	クラウドファンディング		コンサルティング		
	大分銀行グループ		連携 大分銀行本部 大分銀行営業店 関連会社（グループ会社）		
	外部専門家連携機関・公的支援機関・海外提携銀行・中小企業再生支援協議会・REVIC・大分県信用保証協会等との連携				

平成29年度  
Topics

平成29年5月  
女性経営者の会  
「花凜」を発足  
女性経営者のご活躍を支援

平成29年8月  
「おおいたブリッ  
ジファンド」出資  
事業承継に関する資金支援  
大分ベンチャーキャピタル

平成29年10月  
「寄付型私募債」  
取扱開始  
学校等への寄付による地域  
への貢献活動を支援

平成29年度実績  
販路開拓 **406件**  
事業承継 **173件**  
M&A支援 **206件**

## ▶ 個人のお客さまの生活をより豊かにするサポートを実践します。

### マネープランのサポート

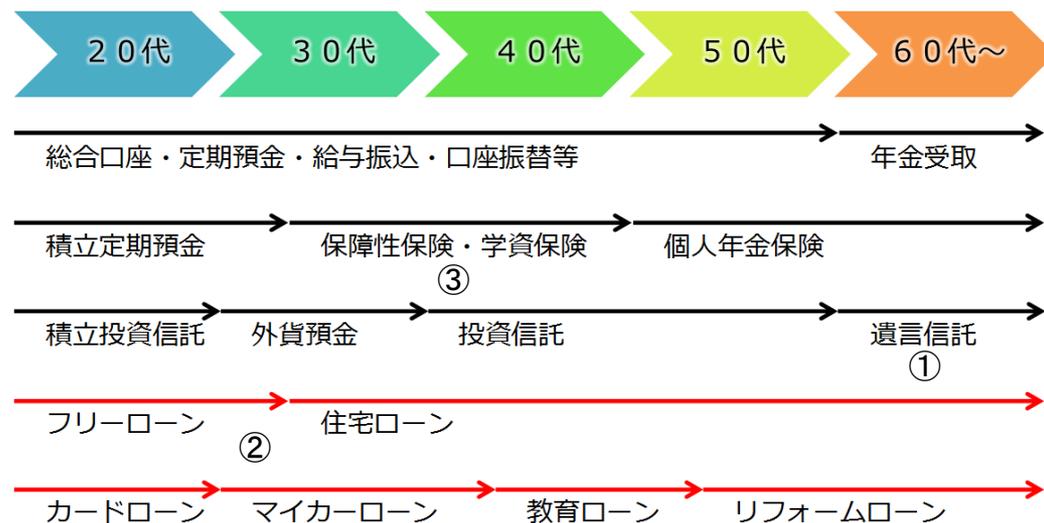
◇行員の「行動プロセス変革」（お客さまを支援するプロセスを重視）によるお客さまの夢や目標をかなえるためのマネープランをお手伝いをします。

◇個人のお客さまのライフステージに応じた多様なニーズにしっかり対応していきます。

お客さまの  
年齢

ご預金・  
資産運用

お借入



※記載の商品・サービスは一例

平成29年度  
**Topics**

**決済手段の多様化**  
Yahoo! マネー導入

**保障性保険…②**  
ほけんプラザ別府開設  
(別府支店内)

**相続サービス…①**  
「遺言信託」  
「遺産整理業務」開始  
(株) 山田エスクロー信託提携

**商品改定…③**  
ローン商品の一部に  
「がん保障特約団体信用生  
命保険」付与

<Coming soon>  
・スマホ決済アプリ  
「Pay B」導入  
・スマホアプリ刷新  
・ロボアドバイザー導入

## ▶ 地域創生の新たなプロジェクトとして地域商社「Oita Made」の設立支援しました。

### ● 地域商社「Oita Made」

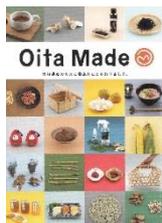


大分県内企業 4 社

- ・ 出資
- ・ 代表者・社員の2名を派遣
- ・ 大銀グループでサポート

企業名	Oita Made 株式会社
ロゴマーク	Oita Made 
所在地	大分市府内町2丁目2番1号 赤レンガ館
設立日	平成29年8月1日
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>Oita Madeブランド</u>※商品の企画開発・販売業務</li> <li>・ ランドオペレーター業務</li> <li>・ 不動産活用等によるまちづくり業務</li> <li>・ 新たなビジネス創造の支援業務</li> </ul>

事業譲渡



**BEPPU PROJECT**  
WE CREATE NEW ART SYSTEM IN THIS LOCAL SITE.

Oita Madeブランド商品の  
企画開発・販売

※ 「Oita Made」ブランド

大分県内で獲れた原料や県内在住の生産者等「大分ならでは」の魅力を大切にする地域ブランド

### ● 展開状況

- ▶ 平成29年8月 地域商社「Oita Made」設立
- ▶ 平成29年11月 HPリニューアル ネット販売開始
- ▶ 平成29年12月 Oita Made shop 別府店 移転オープン
- ▶ 平成30年3月 旧本店（赤レンガ館）をリニューアル  
Oita Made shop 赤レンガ本店をオープン  
しブランドのアンテナショップとして活用



- ▶ 「大分ならでは」の商品を開拓し、現在の70品目から250品目に増やし、物販だけでなくサービス（旅行等）、不動産活用等によるまちづくり業務、再開発にも事業展開
- ▶ 地方創生のプラットフォーム（基盤）として活用

大分県内の優れた素材を商品化し国内外に販売して、地域経済の活性化、銀行収益にもプラスの効果を生み出します。

## ▶ 地域のサステナビリティを確保する活動を地域金融機関としてサポートしています。

### 大分銀行の活動を象徴する拠点

#### 赤レンガ館

RED BRICK BUILDING

平成30年3月に  
リニューアルオープン

創造的な思考や人材の出会いの場「クリエイティブ・ハブ」

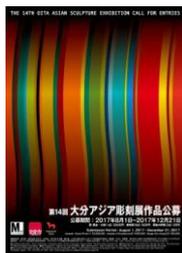


地域の賑わいを創出し、地域のひと、生産者、クリエイター、ツーリストなどの人々が集まり、憩い、交わることで、新しい何かが生み出されていく場として活用していきます。

### 文化活動へのサポート



例年5月に開催される「別府アルゲリッチ音楽祭」をはじめ県内を盛り上げる様々な文化活動を支援しています。



#### 宗麟館

SORINKAN

お客さま同士を結び付ける地域のプラットフォーム  
(情報交換、ビジネス創造・新規起業、連携拠点)



事業を支援する各種セミナーや商談会の開催、自社の事業や商品をPRする展示会など事業創造・企業創造をサポートする場として活用していきます。

### スポーツ活動へのサポート



別府大分毎日マラソンの開催に合わせて「べつだいウォーク」、大分トリニータの試合で「だいきんスペシャルサンクスデー」を毎年継続開催。大分県内のプロスポーツをサポートするなどスポーツ活動を支援しています。



**大分銀行**は地域とともに生きていくことが活動の前提です。  
これからも地域にどっぷり入り込み地域貢献を続けていきます。  
お客さまに感動して頂けるサービスを実践します。

今年の4月に大分銀行には新入行員87名が入りました。  
よろしくお願ひします。

感動を、シェアしたい。

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。

こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、不確実性を内包しております。

将来の業績は、経営環境の変化等により、目標対比異なる可能性があることにご留意下さい。

《記載内容に関するお問い合わせ先》

株式会社 大分銀行 総合企画部

広報グループ 大嶋・橋本（電話：097-538-7617）

ホームページアドレス : <https://www.oitabank.co.jp/>

